

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第1部門第2区分  
【発行日】平成19年8月2日(2007.8.2)

【公開番号】特開2005-664(P2005-664A)  
【公開日】平成17年1月6日(2005.1.6)  
【年通号数】公開・登録公報2005-001  
【出願番号】特願2004-173589(P2004-173589)  
【国際特許分類】

**A 6 1 B 8/08 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 B 8/08

【手続補正書】  
【提出日】平成19年6月4日(2007.6.4)  
【手続補正1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0004  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0004】

超音波システムの進歩により、現在では、心室の種々の部分の運動及び変形の視覚化が可能である。不都合なことには、どの壁又は壁の区域が先に収縮するのか、どの区域の運動が遅れるのかを自動的に識別することは可能ではない。従って、非周期性を評価するために、各区域の運動又は変形のパターンを手動で検出することは冗長で時間がかかる。

【特許文献1】米国特許第6859548号